



令和6年能登半島地震に対する職員派遣への感謝状



令和6年能登半島地震に対する職員派遣（栃木JRAT隊員）について、厚生労働省老健局長から感謝状の贈呈がありました。

関係職員の皆様、大変お疲れ様でした。

感謝状

地方独立法人
栃木県立リハビリテーションセンター

令和6年能登半島地震に対して、貴センターより派遣いただいた JRAT 隊員の皆様には、冬期の厳しい環境の中、避難所における生活不活発病の予防等、被災者への支援に多大なご尽力をいただきました。

平素から地域医療・介護を支えていただいているところ、今般の大規模災害において、JRAT 隊員の皆様が被災者と被災地への支援にご貢献いただけたことは、ひとえに貴センターのご協力の賜物であります。

ここに感謝状を贈り、深く感謝の意を表します。

令和6年 7月 1日
厚生労働省
老健局長 間 隆一郎



PCIT(親子相互交流療法)を 開始しました!

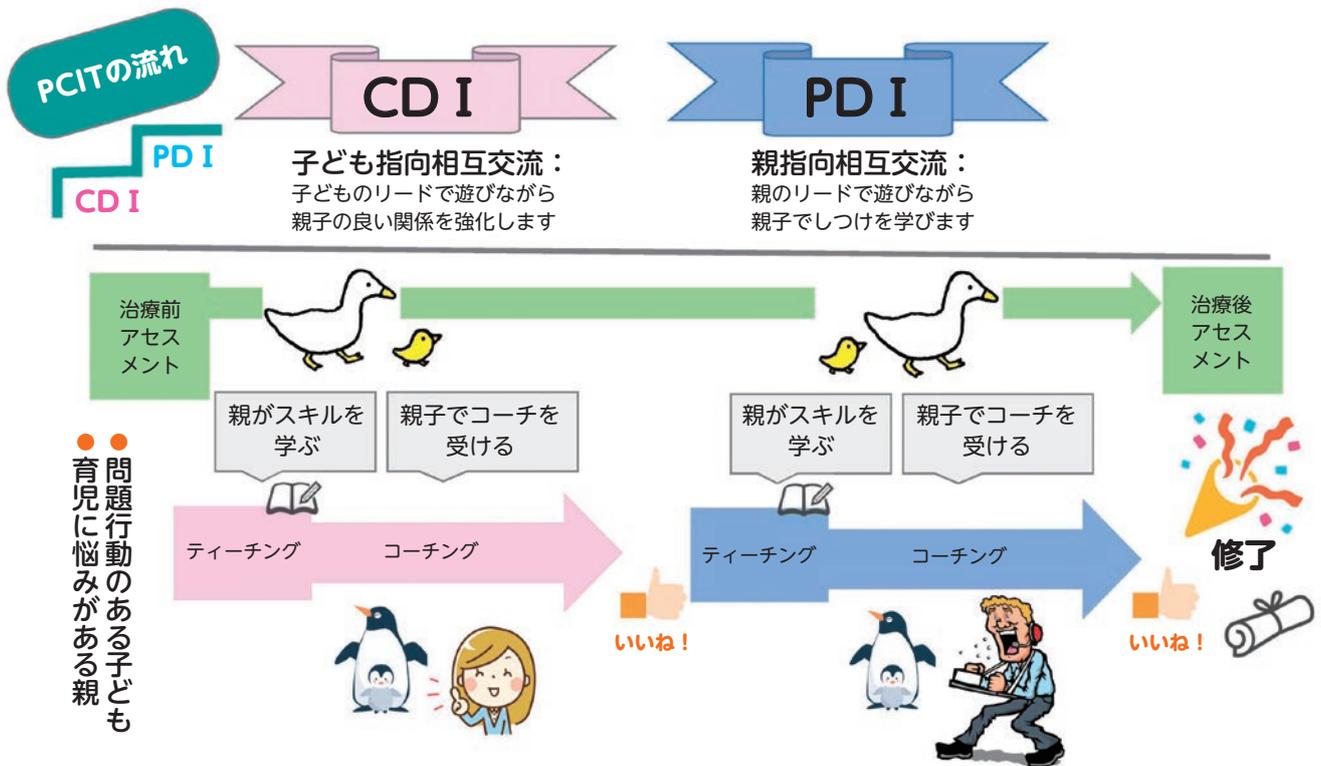
小児科医師 増田 卓哉



当科では2024年7月からPCIT(親子相互交流療法)を開始しました。

PCITは、親と子の関係を強化し、子どもの問題行動を改善するための科学的に裏付けられた療法です。PCITは2つのフェーズで構成されており、最初の「子どもリードの場面」では、親が子どもの良い行動を強化するスキルを学びます。次に「親リードの場面」では、効果的な指示を出し、適切な行動を促す方法を学びます。セッションでは、イヤホンを使用してリアルタイムに保護者にコーチングすることで、親子の絆を深めつつ、子どもの行動が徐々に改善されます。特に多動症や反抗挑発症などの課題を持つ子どもに有効で、あたたかな親子関係を築くための強力なツールです。

現在はまだ試行期間中ですが、幅広い方々に提供できるよう、改善を重ねてまいります。ご興味のある方はぜひお声かけください。



PCITの大きな特徴は**ライブ・コーチング**です。プレイルームの外にいるコーチから、その場でイヤホンを通して親に分かりやすくコーチングするため、効率よくスキルが身に付きます。保護者も子どもも体験しながら習得し、変化していきます! 一般的に、週1回60分、12~20回(3~6か月)で修了します。



令和6年度上期 消防訓練が実施されました



令和6年7月25日（木）、当センターにおいて消防訓練を実施しました。

今年の消防訓練は会場を障害者自立訓練センター（駒生園）と地下厨房の2カ所に設定し、大規模地震発生によりガス管が破断、ガス漏れが生じたという想定で、通報・避難訓練を行い、その後に屋内火災発生を想定した消火訓練という事で消防用散水栓の使い方指南が行なわれました。

今回の訓練では当センター職員はもちろん、昨年に引き続いて駒生園利用者が参加し、更に今年は給食業務委託企業であるシダックスの社員さんにも訓練に参加していただき、大規模災害時に起こりうる問題の多重発生に対処するという内容で訓練が行なわれました。

訓練は参加者全員が真剣に取り組み、実際に災害が起きてしまった場合の通報手順や避難誘導、安全確認後の避難完了報告までの流れを確認する事ができました。

訓練終了後には視察に来てくれた宇都宮西消防署の消防士さんより火災・ガス災害をテーマにした講話もしていただき、皆が防災意識を高める事ができました。

当センターでは今後更なる災害対応できるよう訓練を行っていききたいと思います。

訓練の様子



訓練開始前の打合せ



ガス漏れ確認からの通報訓練



散水栓の使い方指南



消防士による講話

宇都宮ブルックス竹内公輔選手からバギー寄贈

入所療養課長 檜山 浩

令和6（2024）年7月19日（金）宇都宮ブルックスの竹内公輔選手からこども療育センターに障害児用のバギーを寄贈していただきました。竹内選手からのバギー寄贈は今回で2回目となります。竹内選手のポジションはパワーフォワード・センター、身長は2メートル6センチ、背番号10番です。

当日は、バギーを作成依頼された株式会社ひびきの見目さん、富田さんにも同席をいただきました。

竹内選手は、今回、こども療育センターを含めた4つの施設にバギーを寄贈されたとのことです。

今回寄贈いただいたバギーは、座位姿勢がとれない小さい子供用に作成されたバギーで、体や腰を安定させるベルトがついているタイプです。また、リクライニング機能もついており、子どもの状態に応じて細かく姿勢調整が可能です。

当センターに入所している年齢の低い子ども達は、身体障害者手帳の交付が進んでいないことが多く、まだ自分のバギーを補装具として作製できない場合があります、移動するための手段を持っていないことが多いため、寄贈していただき大変助かっているところです。



編集後記

めっきり日脚も短くなってまいりましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

とちりハ通信を通しての様々な情報を発信し、みなさまに身近に感じていただければと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

(発行) 地方独立行政法人
栃木県立リハビリテーションセンター
管理部総務課

〒320-8503 宇都宮市駒生町3337-1
TEL 028-623-6101 (代表)
FAX 028-623-6151
ホームページ <https://tochigi-riha.jp/>



©本冊子はユニバーサルデザインフォントを使用しています。
※ユニバーサルデザインフォント…年齢、性別、障がいの有無にかかわらず、さまざまな人が読みやすく、誤読されにくい書体です。